



各高の開拓者たち ～活躍する各高卒業生～

第05号 平成30年 5月29日(火)



★★平成19年度卒業生 塚原甫さん（関西大学卒）です。★★

平成19年度卒業生の塚原甫です。

卒業後は、関西大学商学部に進学し、銀行勤務を経験し、現在は各務原市議会議員として活動しています。進学先で迷っている中学生の皆さん、後輩である各務原高校の皆さんの進路選択の一助となればと思います、私の経験をお伝えします。

●各務原高校を選んだ理由●

私の小学生、中学生時代はとにかく野球中心でした。毎日のようにチームが勝つためには、もっと上手くなるためには何をすべきかなどを考え、学校の授業よりも野球が好きな少年でした。中学3年生になると、野球にも一区切りつき、将来の進路について考えるようになりました。手前味噌になってしまいますが、ある学校から野球選手として評価され、特待生としてのお誘いを受けました。しかしながら、将来について漠然と考えたとき、父親のような銀行員になりたいと考え、進学を目指すことができる普通科があり、文武両道を掲げている各務原高校を選択しました。

●高校生活●

高校入学後は野球部に所属し、文武両道を実践しました。また、平成19年度より、サッカー部、剣道部およびラグビー部と並んで、強化指定部となり、朝練から始まり、授業後は飛鳥球場で夜まで練習の日々でした。3年生時には、3番キャッチャーとして、夏の大会に挑みましたが、3回戦でシード校に敗れ、甲子園出場はかないませんでした。夏休みを挟んで、いよいよ進路について考えるようになり、①将来は銀行員になりたいこと、②一度、岐阜を離れて、他の文化に触れてみたいことなどを主な理由に、監督の勧めもあり、大阪の関西大学に進学しました。

●大学生活●

大学では野球からはすっかり離れ、落ち着いた時間が取れることもあり、中学生、高校生時代に不足した勉強に注力しました。また、2年生時には、イギリスのマンチェスターに短期留学をし、ホストファミリーや同時期に留学をしていたイタリア、フランス、カザフスタ

ンおよび中国人などと交流しました。週末はマンチェスターユナイテッドのホームグラウンドであるオールド・トラフォード、ビートルズの街として有名なリヴァプール、ロンドンなどを訪れ、世界の広大さを知りました。ちなみにこの時の留学仲間が現在の奥さんであり、将来は政治家になりたいと思ったのもこの時期です。

就職活動では、父と同じような銀行員になりたいと考え、信金中央金庫（全国信用金庫の中央組織）にご縁をいただき入庫しました。

●銀行員時代●

勤務地は、熊本、東京および大阪と各地を経験し、先輩、同期、後輩とも切磋琢磨して仕事をしました。主な業務としては、信用金庫コンサルティング（信用金庫の経営・運用相談等）や法人融資（東証一部上場企業がメイン）に従事し、ダイナミックな金融に触れました。なかには厳しい上司もいましたが、周囲の方々に恵まれ、忙しくとも充実した日々を送りました。熊本勤務の際には、信用金庫への研修出向を経験し、そこでご指導いただいた理事長をはじめ、職員の方々とは今でも連絡を取り合うほど仲良くしていただいています。

●各務原市議会議員（現在）●

直近では、かねてより目標であった各務原市議会議員に立候補しまして、最年少の27歳で初当選、現在は2年目を迎えています。所属する総務常任委員会では、副委員長を拝命し、財政、消防およびまちづくり等にかかる予算の審議等を行っています。

議員の仕事はイメージがしにくいと思いますが、大きく分けると、①行政が提出する議案（案件）

の審議、②市民の声を市政に届けることです。①では、例えば年4回行われる定例会において、皆さんからいただいた税金が適切かつ効果的に活用されているかといった観点で、質問・議論を行っています。また、②について、閉会中は自治会・ボランティア団体等の会合や地域の夏祭りをはじめとした各種行事に参加したりしながら、住民の要望・課題をヒアリングし、行政に伝えています。



●後輩へのメッセージ●

「夢と目標」をもってください！！夢を夢で終わらせないためには、努力が必要です。努力をするためには、目的や目標が必要です。例えば偏差値の高い大学に行く、という目標があるとしたとき、その方法は一般入試、推薦入試に分かれ、自分はどちらが向いているのかといったことも検討することが必要になるかと思います。専門学校に進学すると考えた際も、将来はどういった仕事に就きたいのかというイメージを持つといいと思います。ただし、皆さんはこれから多くの人と出会い、様々な経験をします。人生を過ごすなかで、物事の価値観が変わることもあります。進路を変更することも大いに結構だと思います。私自身も、高校時代に政治家になろうとは考えていませんでした。

夢と目標を持ちながら、その一瞬一瞬を全力投球することで、新しい道は切り拓けると信じています。皆さんの未来を切り拓く力に期待しています。ともに未来を創りましょう！！